

情報処理安全確保支援士特定講習 講習情報

株式会社日立アカデミー

ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスク対策

実施機関名	株式会社日立アカデミー		
講習名	ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスク対策		
特定講習番号	23-013-043		
講習形態	リモート形式	定員（1回あたり）	20名
受講日数	1日間	受講時間	6時間
受講料	60,500（円/税込み）		

対象分野 <ITSS+（セキュリティ領域）>	主な分野	セキュリティ統括	関連分野
講習内容	本コースでは、ケーススタディを通じて、情報セキュリティ対策の具体的な立案方法を学習します。ケーススタディでは、脆弱性への対策、脅威への対策、残存リスクの評価などを行います。また併せて、対策立案時の実務におけるポイントやノウハウ（再利用可能な整理の仕方など）も解説します。		
具体的な到達目標	・情報資産へのリスクに対し、適切なセキュリティ対策を立案できる ・部門内の情報セキュリティ担当・管理者が、主体的に作業を推進できる		
修得できるスキル	・リスクマネジメント概要 ・情報セキュリティリスクの洗い出し ・情報資産をベースとした情報セキュリティ対策の立案 ・脆弱性攻撃をベースとした情報セキュリティ対策の立案		
講習の理解・習得のために推奨される実務経験	・情報資産の洗い出しとリスクアセスメント（リスク査定）の経験があること ・情報セキュリティマネジメントの構築または運用に関連した業務の経験があること		
講習の理解・習得のために推奨される知識・技術	・「ケーススタディから学ぶセキュリティリスクマネジメント」を修了しているか、または同等の知識があること ・情報セキュリティに関する基本的な技術的要件を理解していること		
技術・知識の到達度の把握・測定方法	・出席率 ・演習の発表内容		
修了認定の判断基準	・出席率3/4以上 ・演習課題への回答、質疑応答への対応などを総合的に審査し決定する。審査では、①演習課題への回答が所定の項目を網羅しているか、②演習課題への回答が正しい解釈で論理的な考察が展開できているかを総合的に判断し、可否を判定する。		
修了認定基準に満たない受講者への措置	演習の理解度が満たない場合：補講で対応する。 修了と認められない場合には、受講者へ通知の上、修了認定を行わない。		
受講者に対するサポート体制	事務局による参加状況確認、講師による演習の進捗管理を実施。 チャットでの質問対応。進捗の遅い受講者に対してアドバイスの頻度を増やすなどの対応を実施。		
講習実施施設所在地	東京都台東区東上野二丁目16番1号（上野イーストタワー18階）		
ホームページ	https://www.hitachi-ac.co.jp/service/courses/view/SCV055/17		